

佐倉福音キリスト教会

サクサク通信

2022年2月号(第86号)



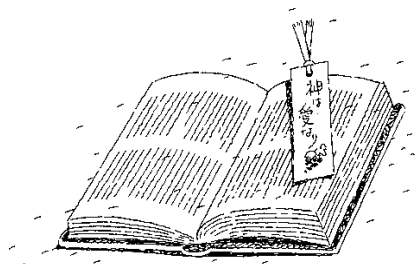
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市臼井田 774-83

mail:isaku.sakura.church@gmail.com

HP : http://sakura-fukuin.com



今月の聖書のことば

「殺してはならない。」

【出エジプト記 20 章 13 節】

十戒の第六戒は「殺してはならない」です。これほど分かりやすく、多くの人が同意できる戒めはないかもしれません。しかし、事はそれほど簡単ではないとも言えます。一般的な殺人なら誰もが「それはいけないことだ」と言うかもしれませんが、戦争になると途端に話は変わります。なんなら人を殺すことが賞賛されさえします。また、脳死や中絶、出生前診断が持っている課題、安楽死、自死の問題など、いのちに関わる課題は現代に多くあります。それらの課題と正面から向き合う時、「殺してはならない」という戒めが簡単に同意できるものではないことがわかります。

そもそも「なぜ人を殺してはいけないのか？」という問いにどのように答えるでしょうか。様々な応答があるかもしれませんが、聖書は次のように語ります。

「人の血を流す者は、人によって血を流される。神は人を神のかたちとして造ったか

らである。」(創世記 9:6)

聖書は、殺人を禁じる理由として、人のかたちとして造られたことを根拠にしています。「神のかたち」とは見た目のことではありません。これについてある方は次のように説明します。「神のかたちに造られたということは、人間が神との交わりを持つものとして造られたということです。神との交わりに生きるとき、神は私たちに「あなたは私のもの」と語られ、神は人間のいのちの所有者であることを力強く宣言されるのです。」

私たち人間は皆、神との交わりに生きるように造られ、神が大切な一人ひとりとして造られました。いのちの源は神にあり、生殺与奪は神が行うことです。それにも関わらず、もし人のいのちを奪うならば、それは神の立場に自らを置く事なのです。

また、私たちは文字通り人を殺しさえしなければこの戒めを守れていると考えるか

もしませんが、イエス様は次のように言われました。

「昔の人々に対して、『殺してはならない。人を殺す者はさばきを受けなければならない』と言われていたのを、あなたがたは聞いています。しかし、わたしはあなたがたに言います。兄弟に対して怒る者は、だれでもさばきを受けなければなりません。兄弟に『ばか者』と言う者は最高法院でさばかれます。『愚か者』と言う者は火の燃えるゲヘナに投げ込まれます。」(マタイ 5:21-22)

これを聞いて「自分は大丈夫だ」と安堵できる人がいるでしょうか。イエス様は外面的にできていれば良いのではなく、内面を問うています。憎しみに満ちた私たちの心を見られ、そのことを問うておられます。殺人の背後には、憎しみ、妬み、怒りなどがあります。イエス様は、その殺人に至る前の心をご覧になり、怒りや蔑みも心の中における殺人であり、さばきの対象であると教えています。この教えと向き合うとき、私たちは自分の罪と向き合わされることになり、心が深く探られるのではないでしょ

うか。

最後に、この戒めを積極的に見るならば、自分と他者のいのちを大切にすることを教えると言えます。特定の国や人種を排除するようなスピーチや思想はまさにこの教えとぶつかります。戦争に対する考え方も変わる必要があります。復讐心もいのちの主権者である神に委ねることが必要になります。当然のように聞こえるかもしれませんが、私たちは一人ひとりのいのちを尊ぶことを大切にしたいと思います。神は言われます。

「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」(イザヤ 43:4)

◆牧師のコラム

イエス様は心の中の怒りを殺人と同じだと教えられました。しかし、何にも怒ってはならないと考えますと少し極端です。世の中には多くの不正があります。それらに対して全く怒らないことは間違っています。イエス様も不正や不義に怒られました。つまり、義憤はあるのです。ただ、私たちはいつでも正しく怒れるわけではないことも事実ですので、慎重に自分の心を吟味することが求められます。私たちは自分の心を丁寧に見つめる勇気が必要です。そして、それが正しい怒りなのか、聖書や他の人のアドバイスも頂きつつ見張ることが大切です。

～集会案内～

- 日曜日：第一礼拝 9:00～ 第二礼拝 11:00～ ○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00
- 教会学校 10:10～10:40 (子どもは第二、第四週目、大人は第三週目) 19:30～21:00
- 毎月第2火曜日：ユニケの会 10:30～12:00 (再開！子育てなどを行っている方のための集い)
- ★サクサクチャンネル (YouTube) もぜひご覧ください。教会のHP から見ることもできます。

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。